

アトピー性皮膚炎の重症度分類



＜アトピー性皮膚炎の分類＞

アトピー性皮膚炎の薬物治療の中心はステロイド外用薬です。

年齢や重症度により、使用するステロイド外用剤の強さが異なります。

〔ステロイド外用薬〕

- ストロングスト(商品名:デルモベートなど)
- ベリーストロング(マイザー, ボアラなど)
- ストロング(プロパデルム, ボアラなど)
- マイルド(ロコイド, アルメタ, スピラゾンなど)
- ウィーク(プレドニゾロンなど)

〔年齢群〕

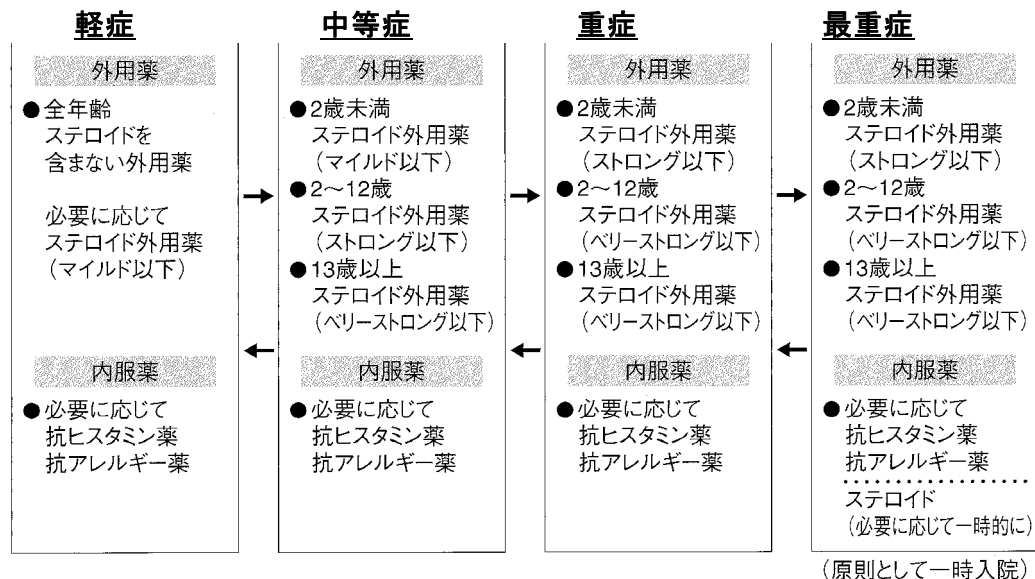
- 乳児-1 歳
- 2-12 歳
- 13 歳-成人,

〔重症度〕

- 軽 症:面積にかかわらず軽度の皮疹のみ見られる
- 中等症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の 10%未満
- 重 症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の 10%以上 30%未満
- 最重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の 30%以上



＜年齢群と重症度によるステロイド外用薬の選択＞



→ 十分な効果が認められない場合(ステップアップ) ← 十分な効果が認められた場合(ステップダウン)



＜適切なステロイド薬の選択が必要です。＞

アトピー性皮膚炎の治療にはステロイド外用薬は不可欠です。適切な種類のステロイド外用薬を選択し、適切な量を塗布することが大切です。